

# 施策評価調書

## 1 施策の概要

(1)	施策名	配慮を必要とする家庭への支援／ひとり親家庭等で配慮を必要とす					
(2)	総合計画の体系	第 3 章	健康で安心して暮らせるまちづくり				
		第 1 節	すべての子どもが健やかに育つまちづくり				
		第 33 細節	配慮を必要とする家庭への支援／ひとり親家庭等で配慮を必要とす				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		1,437,494	1,421,089	1,482,437	
		従事職員数		3.30 人	1.85 人	4.05 人	
		所要人件費(B)		26,228	15,452	33,091	
		総事業費(A+B)		1,463,722	1,436,541	1,515,528	
		財源内訳	収入	国庫支出金	408,769	402,263	428,381
				府支出金	90,574	86,814	91,410
				その他	15	0	15
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	0	0	0
一般財源	964,364			947,464	995,722		

## 2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	児童扶養手当支給件数(年間延べ件数)	目標値 (単位:件)	32,765.00	31,641.00	31,282.00
		実績値 (単位:件)	31,309.00	30,819.00	
目標値の積算方法	過去の実績に基づく	達成度(%)	95.6	97.4	
指標内容	ひとり親家庭医療費助成件数(年間延べ件数)	目標値 (単位:件)	89,193.00	84,399.00	89,889.00
		実績値 (単位:件)	85,978.00	80,922.00	
目標値の積算方法	過去の実績に基づく	達成度(%)	96.4	95.9	

## 3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

配慮を必要とする家庭への効果的な支援として、就業支援など自立支援事業を強化し、必要な経済的支援を実施することが、今後とも重要である。

4 施策の評価

次年度の 優先 順位	施策を構成する 事務事業名	室課名	事業 番号	市 単 独 事 業 区 分	施 策 へ の 貢 献 度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の 方向性 (実施 計画)
						妥 当 性	有 効 性	効 率 性	公 平 性	持 続 可 能 性	合 計	
1	ひとり親家庭自立支援事業	子育て給付課	00270	なし	大	20	18	18	18	18	92	拡充
2	児童扶養手当給付事業	子育て給付課	00265	なし	大	20	18	18	16	20	92	継続
3	市外母子生活支援施設入所事業	子育て給付課	00269	なし	大	18	20	18	16	18	90	継続
4	母子福祉センター事業	子育て給付課	00267	なし	中	18	18	14	18	16	84	継続
5	ひとり親家庭医療費助成事業	子育て給付課	00273	一部	中	16	14	20	14	14	78	継続
6	交通遺児手当支給事業	子育て給付課	00271	全部	小	12	18	16	16	16	78	継続
7	遺児手当支給事業	子育て給付課	00272	全部	小	12	18	16	16	16	78	継続
8	診断料助成事業(児童扶養手当分)	子育て給付課	01292	全部	小	14	18	16	14	14	76	継続
9											0	
10											0	
11											0	
12											0	
13											0	
14											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		自立支援の取組を重点的に実施しながら、必要な経済的支援を補完的に行っていくことが重要と考えました。										